

## 事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	⑤コンパクトで居心地のよいまちづくり	③環境保全	4	地球環境の保全
事業名	仲よし学級運営事業		担当課名	スポーツ青少年課

### 【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
留守家庭児童会(仲よし学級)の児童を対象に、環境問題に関する学習の機会を設け、地球環境保全の重要性について啓発を行う。また、節電を目的とした施設整備を行う。
(事業概要等)
①環境学習講座の実施 ②遮光・遮熱カーテンの設置 ③環境学習関連図書を購入

### 【事業費】

項目/年度	H30 (決算額)	R01 (決算額)	R02 (決算見込額)	R03 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	-	1,397	1,087	1,251	
うち市負担分(千円)	-	0	0	0	

### 【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	H30年度 実績値	R01年度 実績値	R02年度 実績値	R03年度 目標値
参加延べ人数	人	-	464	340	350
講座実施回数	回	-	24	24	24
(指標を設定できない理由)					
(成果の概要)					
小学3・4年生を中心に8小学校で計24回の環境学習講座を実施した。講座では、環境問題をテーマとした「すごろく」や「カルタ」などを使用し、遊びを通じて学ぶことができた。					

### 【これまで実施した事務の見直し点】

直近の改善点	環境問題に関する学習のため、内容的に低学年の参加は難しい部分があったが、「すごろく」や「カルタ」などゲーム性を取り入れることで、低学年でも参加しやすい講座となった。
--------	--

### 【課題(問題点)】

課題(問題点)	新型コロナウイルス感染症対策のため、講座の参加人数やプログラム内容に制限をかける必要がある。
---------	--

### 【今後の方向性】

担当課の評価	A 現行どおり	(左記評価の理由) 講座に参加した多くの児童から「楽しかった」という感想を得ており、概ね好評である。今後はプログラムの更なる充実を図りながら、事業を継続していきたい。
改革・改善策等の具体的内容	講座を受講した後も環境問題への取り組みを継続できるような仕組みを取り入れていきたい。	

## 事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	③生涯学習	4	つながりある教育体制の充実

事業名	放課後子ども教室推進事業	担当課名	スポーツ青少年課
-----	--------------	------	----------

### 【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
子どもたちに関わる重大事件の発生など、青少年の問題行動の深刻化、地域や家庭の教育力の低下等の課題に対応し、未来の日本を創る心豊かでたくましい子どもを社会全体で育むため、小学校施設を活用して、地域の多様な方々の参画を得て、子どもたちとともに学ぶ学習やスポーツ・文化活動等の取り組みを支援している。
(事業概要等)
地域の大人の協力を得て学校等を活用し、計画的に子供たちの活動拠点(居場所)を確保し、放課後や週末等における様々な体験活動や地域住民との交流活動等を支援する。本市では、安全・安心で日常的・継続的な体験活動の場を提供するため、土曜日に浜小学校では校庭を開放し屋外遊びを実施しているほか、単発イベントであるが、総合型地域スポーツクラブ「OZUSポ」に委託し、「運動遊び教室」を実施している。

### 【事業費】

項目/年度	H30 (決算額)	R01 (決算額)	R02 (決算見込額)	R03 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	520	537	4	250	
うち市負担分(千円)	289	218	2	185	

### 【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	H30年度 実績値	R01年度 実績値	R02年度 実績値	R03年度 目標値
(指標を設定できない理由)					
生涯学習課や指導課に移管した事業などがあり、年度によって実施事業が異なっているため。					
(成果の概要)					
新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が実施できなかった。					

### 【これまで実施した事務の見直し点】

直近の改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度の冬季より学びっ子教室との連携を始め、仲よし学級の見学が多数参加できるようになった。</li> <li>令和2年度より学びっ子教室分については指導課へ移管した。</li> </ul>
--------	--

### 【課題(問題点)】

課題(問題点)	地域の大人の協力を得て実施しているが、運営スタッフが高齢化しており、継続的な実施が難しい状況となっている。また、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症により事業が中止となり、今後より一層運営が可能なスタッフの確保が難しくなることが予想される。
---------	---

### 【今後の方向性】

担当課の評価	B 改善し継続	(左記評価の理由) 新型コロナウイルス感染症により、今後の実施の見通しが立っていない。
改革・改善策等の具体的内容	継続的に実施できるよう運営協力について地域の市民への働きかけを行い、今後の事業継続及びコロナ禍の中で事業実施できる教室事業等の検討を行いたい。	

## 事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	②青少年育成	2	青少年の社会参画の推進
事業名	成人式事業	担当課名	スポーツ青少年課	

### 【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
新成人を祝うとともに、新成人としての自覚を促すため、成人式を実施する。
(事業概要等)
新成人の門出を祝う記念式典を実施する。運営にあたっては、大学生や新成人など若者を中心とした組織に委託し、行政からの一方的な成人式ではなく、新成人自らが成人式を企画・運営する。

### 【事業費】

項目/年度	H30 (決算額)	R01 (決算額)	R02 (決算見込額)	R03 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	1,284	1,303	4,310	1,800	
うち市負担分(千円)	1,284	1,303	1,327	1,800	

### 【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	H30年度 実績値	R01年度 実績値	R02年度 実績値	R03年度 目標値
新成人の成人式出席率	%	80	78	74	75
(指標を設定できない理由)					
(成果の概要)					
令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、府外からの参加を控えるよう案内したこと、また、ライブ配信を実施したことで、令和元年度より出席率の低下が見られた。					

### 【これまで実施した事務の見直し点】

直近の改善点	式典等を新成人自ら企画・運営することで新成人としての自覚を持ち、自立心を促すことを目的に、平成25年度から新成人や大学生などの若者を中心に企画委員を募り、その委員から成る「成人式企画委員会」に成人式事業を委託した。また、令和2年度は新型コロナウイルス対策として、2部制での開催やライブ配信を取り入れた。
--------	---

### 【課題(問題点)】

課題(問題点)	公募により企画委員を募集しているが、応募が少ないのが課題であり、現状はインターンシップ制度を利用した学生が企画委員を担っている。 また、今後も感染症対策を行った上での実施が求められることから、実施方法の抜本的な見直しが必要である。
---------	--

### 【今後の方向性】

担当課の評価	B 改善し継続	(左記評価の理由) 感染症対策にあたり、実施方法については抜本的な見直しが必要である。
改革・改善策等の具体的内容	感染症対策のため、式典の時間短縮や分散開催、安全・安心な成人式の実施を検討する。	

## 事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	②青少年育成	1	健全育成の環境づくり
事業名	青少年指導員活動支援事業		担当課名	スポーツ青少年課

### 【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
青少年の健全育成と非行防止を目的とした活動を青少年指導員協議会に委託し、青少年が健全に育まれる社会の実現を目指す。
(事業概要等)
市長より委嘱された各校区で活動する青少年指導員を支援する。 青少年指導員の活動としては、「少年を守る日」の街頭啓発や祭礼時の夜間パトロールなどがある。 また、市民体育祭や成人式、泉州国際マラソンなど市内で行われるイベントの運営にも携わっている。

### 【事業費】

項目/年度	H30 (決算額)	R01 (決算額)	R02 (決算見込額)	R03 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	960	1,084	938	951	
うち市負担分(千円)	960	1,084	938	951	

### 【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	H30年度 実績値	R01年度 実績値	R02年度 実績値	R03年度 目標値
指導員数	人	89	89	86	86
(指標を設定できない理由)					
(成果の概要)					
成人式や市民体育祭など様々なイベントの運営に携わっており、地域の協力を得ながらイベントを実施するにあたり欠かせない存在であるが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で地域のイベントが中止となったことで、例年実施していた活動ができなかった。					

### 【これまで実施した事務の見直し点】

直近の改善点	青少年指導員数の減少を防ぐとともに、メンバー変更時の引継ぎを容易にするため、経験豊富な人材については、青少年指導員協議会からの推薦という形で、指導員への就任を依頼している。
--------	--

### 【課題(問題点)】

課題(問題点)	各自治会から推薦される青少年指導員の高齢化や自治会員の減少により、指導員の確保が難しくなっている。
---------	---

### 【今後の方向性】

担当課の評価	B 改善し継続	(左記評価の理由) 青少年指導員の高齢化等による担い手不足の課題への対策が必要である。また、新型コロナウイルス感染症により、活動ができていない状況にある。
改革・改善策等の具体的内容	経験豊富な人材の確保に取り組むとともに、他団体と類似する活動については共同で実施していくなど事業のあり方について検討する必要がある。	

## 事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	②青少年育成	1	健全育成の環境づくり
事業名	青少年育成事業		担当課名	スポーツ青少年課

### 【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
学校・家庭・地域が一体となって青少年の社会への興味・関心を育み、学習や活動を支援していくことで、青少年が夢を持って社会参画できるまちをめざす。
(事業概要等)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年問題に関する総合的な審議を行う市の付属機関「青少年育成協議会」の運営</li> <li>・青少年環境整備啓発推進員及び少年補導補助員に対する報償費</li> <li>・少年少女合唱団への委託料</li> <li>・ジュニアリーダー育成講習会の実施</li> <li>・自然体験学習の実施</li> </ul>

### 【事業費】

項目／年度	H30 (決算額)	R01 (決算額)	R02 (決算見込額)	R03 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	2,049	1,587	1,220	2,294	
うち市負担分(千円)	1,869	1,587	1,220	2,114	

### 【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	H30年度 実績値	R01年度 実績値	R02年度 実績値	R03年度 目標値
こども体験学習参加者数	人	30	0	0	0
(指標を設定できない理由)					
(成果の概要)					
新型コロナウイルス感染症により、自然体験学習やジュニアリーダー育成講習会など予定していた事業が中止となったため、期待していた成果を上げることができなかった。					

### 【これまで実施した事務の見直し点】

直近の改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度に青少年育成協議会条例を制定し、市の付属機関として「青少年育成協議会」を設置した。</li> <li>・平成27年度には、「青少年育成協議会」において本市の青少年育成のための総合的な施策の審議を行い、重点課題の設定等を行った。</li> <li>・令和元年度の夏頃から大手コンビニ3社が成人向け雑誌の取扱いを原則中止したため、令和2年度予算より青少年環境整備啓発推進員の報償費は計上していない。</li> </ul>
--------	--

### 【課題(問題点)】

課題(問題点)	「青少年育成協議会」をどのように運営していくかが課題としてあげられる。また、青少年に関連する問題が複雑・多様化しており、今後は青少年の自立支援に係る対応などの取り組みも求められる。また、少子化に加えて、新型コロナウイルス感染症による影響で活動を休止しているこども会が多く、団体の規模が縮小している傾向にある。
---------	--

### 【今後の方向性】

担当課の評価	B 改善し継続	(左記評価の理由) 「青少年育成協議会」の運営方法や縮小傾向にある「こども会」等の関連団体を今後どのように支援していくかが課題である。
改革・改善策等の具体的内容	新型コロナウイルス感染症やこども会活動の休止に伴い中止となった事業の代替事業を検討し実施する。	

## 事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	②青少年育成	1	健全育成の環境づくり

事業名	学校体育施設開放事業	担当課名	スポーツ青少年課
-----	------------	------	----------

### 【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
ボール遊びが禁止されている公園も多く、幼児及び児童の安全な遊び場が少ないことから、市立小学校の校庭を学校教育に支障のない範囲で土曜日及び日曜日に開放し、安全・安心な遊び場を提供する。
(事業概要等)
幼児及び児童の安全な遊び場を確保するため、土曜日及び日曜日の午前9時から午後5時までの間、市立小学校の校庭を開放する。また、事故防止・安全確保の観点から校庭開放管理指導員を配置する。

### 【事業費】

項目／年度	H30 (決算額)	R01 (決算額)	R02 (決算見込額)	R03 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	1,440	1,440	1,080	1,440	
うち市負担分(千円)	1,440	1,440	1,080	1,440	

### 【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	H30年度 実績値	R01年度 実績値	R02年度 実績値	R03年度 目標値
利用者数(年間延べ人数)	人	46,986	38,792	33,001	33,000
(指標を設定できない理由)					
(成果の概要)					
年間の利用状況や利用人数から見ると、開放しているすべての学校で多くの人が校庭開放を利用していることから、安全・安心な遊び場の提供として成果を挙げていると考えられる。					

### 【これまで実施した事務の見直し点】

直近の改善点	管理指導員を配置し、校庭開放を行う事業の内容は特に大きな問題もなく継続されてきた。また、業務に見合う委託料の検討を行っており、事業開始当初と比べ段階的に減額されている。
--------	--

### 【課題(問題点)】

課題(問題点)	多くの利用者があるものの、個人での利用は少なく、子ども会等の団体が使用している場合が多い。個人で利用できることを知らない人もいると考えられるため、より周知を図る必要がある。
---------	--

### 【今後の方向性】

担当課の評価	B 改善し継続	(左記評価の理由) 少子化や子ども会など団体の縮小により、今後は利用者が減少していくものと考えられる。
改革・改善策等の具体的内容	スポーツ施設の一部として、一般の団体による利用も含め、より多くの方に利用してもらえるよう予約システム化をし、制度の見直しを予定している。	

## 事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	③誰もがすこやかにいきいきと暮らせるまちづくり	①子ども・子育て支援	2	充実した就学前教育・子育て環境の提供
事業名	留守家庭児童会運営事業、留守家庭児童会指導員配置事業、留守家庭児童会維持管理事業		担当課名	スポーツ青少年課

### 【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
留守家庭児童の安全確保と生活指導を行い、青少年の健全育成を図る。
(事業概要等)
各小学校に放課後児童クラブ(仲よし学級)を開設し、放課後に生活指導や生活習慣等の習得を図る。

### 【事業費】

項目/年度	H30 (決算額)	R01 (決算額)	R02 (決算見込額)	R03 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	97,983	99,238	116,545	134,872	
うち市負担分(千円)	10,281	16,319	20,109	29,056	

### 【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	H30年度 実績値	R01年度 実績値	R02年度 実績値	R03年度 目標値
指導員の資質向上やプログラム充実のための研修会参加人数	人	7	29	12	16
放課後児童支援員有資格者	人	34	32	40	48
地域や企業等と連携して実施したイベント回数	回	11	9	7	10
(指標を設定できない理由)					
(成果の概要)					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業と連携したイベント(オンライン授業)を実施し、遊びを通じて様々な学びを提供した。</li> <li>・指導員の資質向上を図るため、大阪府などが主催する研修を受講した。</li> </ul>					

### 【これまで実施した事務の見直し点】

直近の改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他課や民間企業、地域団体と連携し、児童が遊びを通じて地域文化や地域環境などを学習する機会を設けた。</li> <li>・平成29年度より大阪体育大学との連携事業で「運動あそび教室」を実施。</li> <li>・令和元年度より地域環境基金を活用し、「環境学習講座」を各仲よし学級で実施。</li> </ul>
--------	---

### 【課題(問題点)】

課題(問題点)	共働き世帯の増加などにより在籍児童数が増加しているため、児童が過ごすスペースの確保が必要であるが、余裕教室が確保できないなどハード面での課題がある。
---------	--

### 【今後の方向性】

担当課の評価	B 改善し継続	<p>(左記評価の理由)</p> <p>留守家庭児童会に対するニーズは多様化しており、状況に応じて今後も見直しを図る必要がある。</p>
改革・改善策等の具体的内容	<p>令和3年度より、延長保育(午後7時まで)を実施しているほか、通年での学童保育に加え、長期休業期間(春・夏・冬休み)限定での学童保育の実施を予定している。</p> <p>また、事務軽減や保護者の利便性を図るため、仲よし学級に入退室管理システムを導入した。</p>	

## 事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	④文化・芸術・スポーツ	2・3	文化・芸術・スポーツ活動への支援 各分野との交流・連携の充実

事業名	体育振興事業	担当課名	スポーツ青少年課
-----	--------	------	----------

### 【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)	市民の運動・スポーツ及びレクリエーションの普及振興と健康・体力づくりによる市民生活の向上を図る
(事業概要等)	各種スポーツ教室の開催やスポーツ振興を図るためのイベント等を開催する

### 【事業費】

項目／年度	H30 (決算額)	R01 (決算額)	R02 (決算見込額)	R03 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	8,701	8,190	2,186	6,816	
うち市負担分(千円)	5,858	5,759	1,697	6,816	

### 【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	H30年度 実績値	R01年度 実績値	R02年度 実績値	R03年度 目標値
スポーツ教室受講者数	人	10,365	8,851	5,445	12,800

(指標を設定できない理由)

(成果の概要)

コロナウイルス感染拡大防止のために大阪府内に緊急事態宣言発令中は休館・休講したことにより受講者数は減ったが、スポーツ教室に関するニーズを把握し、幅広い年齢層の市民に対し、健康・体力づくりを図ることができた。

### 【これまで実施した事務の見直し点】

直近の改善点	R2年度より、スポーツ施設については指定管理制度を導入した。
--------	--------------------------------

### 【課題(問題点)】

課題(問題点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域で様々な取組をしてくれるスポーツ指導者の育成</li> <li>市主催イベントの実施方法や内容の再考</li> </ul>
---------	--

### 【今後の方向性】

担当課の評価	B 改善し継続	(左記評価の理由) 市民の健康づくりを図るために必要な事業であるが、市民体育祭など委託のあり方を検討していく必要がある。また、スポーツ指導者の育成にも取り組む必要がある。
改革・改善策等の具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市主催のイベントについて、指定管理者制度等を活用し、より多くの人に参加できる、より良いイベントになるように、また、コロナ禍において実施可能な内容の検討を行う。</li> <li>指導者人材バンク制度の構築等により、スポーツ指導者の育成が可能となる仕組みを構築する。</li> </ul>	



## 事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	④文化・芸術・スポーツ	2	文化・芸術・スポーツ活動への支援

事業名	団体等育成支援事業(スポーツ)	担当課名	スポーツ青少年課
-----	-----------------	------	----------

### 【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)	泉大津市における運動・スポーツ振興のため、スポーツ関係者や団体の育成・支援を図る。
(事業概要等)	補助金の交付

### 【事業費】

項目/年度	H30 (決算額)	R01 (決算額)	R02 (決算見込額)	R03 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	1,760	1,760	1,039	4,299	R2総体中止による減。 R3総合型地域スポーツクラブ補助金による増。
うち市負担分(千円)	1,760	1,760	1,039	1,760	

### 【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	H30年度 実績値	R01年度 実績値	R02年度 実績値	R03年度 目標値
大阪府総合体育大会総合成績	位	23	22	—	—

#### (指標を設定できない理由)

R3年度の大阪府総合体育大会が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

#### (成果の概要)

R2、3年度の大阪府総合体育大会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったが、大会参加により日常的に体を動かす機会が増え、体力向上と運動・スポーツ振興に寄与できる。

### 【これまで実施した事務の見直し点】

直近の改善点	
--------	--

### 【課題(問題点)】

課題(問題点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加盟団体構成員の固定化と高齢化</li> <li>・総合型地域スポーツクラブについて、自主運営を可能とする体制づくり</li> </ul>
---------	---

### 【今後の方向性】

担当課の評価	A 現行どおり	(左記評価の理由) 体力向上および健康増進のためのスポーツ推進事業を実施するにあたり、体育協会・スポーツ推進協議会・総合型地域スポーツクラブは、協働の観点からも欠かすことができない。
	改革・改善策等の具体的内容	

## 事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあるまちづくり	④文化・芸術・スポーツ	2	文化・芸術・スポーツ活動への支援

事業名	スポーツ施設管理運営事業	担当課名	スポーツ青少年課
-----	--------------	------	----------

### 【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
市内9つのスポーツ施設を活用した健康・体力づくり及び市民の運動・スポーツ施設ならびにレクリエーションの普及振興と市民生活の向上を目的とする。
(事業概要等)
市内9つのスポーツ施設の包括的管理運営を行うにあたり、指定管理者制度を活用した管理運営事業を行う。

### 【事業費】

項目/年度	H30 (決算額)	R01 (決算額)	R02 (決算見込額)	R03 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	—	—	63,923	50,635	
うち市負担分(千円)			50,434	50,635	

### 【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	H30年度 実績値	R01年度 実績値	R02年度 実績値	R03年度 目標値
スポーツ施設利用人数(貸館)	人	—	150,260	123,097	125,000
スポーツ施設利用人数(個人利用)	人	—	17,266	16,928	17,000
(指標を設定できない理由)					
(成果の概要)					
利用人数が管理運営事業に伴う成果として考えられる。					

### 【これまで実施した事務の見直し点】

直近の改善点	トレーニングルームについて、事前の講習無しで利用可能にする等、利用者の利便性を考えた改善を行っている。
--------	---

### 【課題(問題点)】

課題(問題点)	新型コロナウイルス感染症の影響による、利用人数の減。
---------	----------------------------

### 【今後の方向性】

担当課の評価	A 現行どおり	(左記評価の理由) 指定管理者制度を活用した管理運営事業により、市民サービスの向上が図られているため。
改革・改善策等の具体的内容		

## 事務事業評価シート(概要説明書)

第4次総合計画 の位置づけ	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
	②学びあうひとづくり彩りあ るまちづくり	④文化・芸術・スポーツ	2	文化・芸術・スポーツ活動への支援
事業名	スポーツ施設指定管理者支援事業		担当課名	スポーツ青少年課

### 【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)
市スポーツ施設指定管理者による利用者への安定的かつ継続的なサービスの提供を目的とする。
(事業概要等)
新型コロナウイルスを理由とするキャンセル料免除金額やスポーツ教室中止費用の補填。

### 【事業費】

項目／年度	H30 (決算額)	R01 (決算額)	R02 (決算見込額)	R03 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	—	—	2,863		
うち市負担分(千円)			2,863		

### 【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)	単位	H30年度 実績値	R01年度 実績値	R02年度 実績値	R03年度 目標値
新型コロナウイルスによる休館日(体育館)	日			35	
(指標を設定できない理由)					
新型コロナウイルスの影響によるスポーツ教室の中止等は、緊急事態宣言等によるものであり、市の方でコントロールできないため。					
(成果の概要)					

### 【これまで実施した事務の見直し点】

直近の改善点	
--------	--

### 【課題(問題点)】

課題(問題点)	
---------	--

### 【今後の方向性】

担当課の評価	A 現行どおり	(左記評価の理由) 市スポーツ施設指定管理者による利用者への安定的かつ継続的なサービスの提供のためには、本事業は必要なものであるから。
	改革・改善策等の具体的内容	